

氏名	波多野 淑 弘
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 290 号
学位授与の日付	昭和43年 6 月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	"Rhythmusstörungen bei Herzgesunden Erwachsenen in Tagesablauf" "心健常者の1日間における不整脈について"
論文審査委員	教授 小坂 淳夫 教授 平 木 潔 教授 大 藤 真

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

最近開発された小型磁気テープによる長時間連続記録可能な心電計を用い、健常若年者、健常老年者および冠動脈疾患患者につき、昼夜に亘る不整脈の発生状況を詳細に分析比較検討した。これら三群における不整脈発生頻度は各々55, 100, 97%で著しく多い。就中期外収縮は各群ともその大半を占めるが、多源性、多形性、非固定性、頻発性ないし速脈性または室内変行伝播を伴う期外収縮は冠動脈疾患患者に特に多くみられた。健常若年者では不整脈の殆んどが夜間睡眠中にみられたのに対し、冠動脈疾患患者ではその殆んどが昼夜、睡眠等に関係なくみられた。ペースメーカーの移動は健常若年者にのみみられたのに反して、心房細動、発作性頻脈および房室ブロック2～3度が健常老年者およびとくに冠動脈疾患患者にみられた事実は臨床的に重要な意義をもつものと考える。

(Acta Medicinæ Okayama, 第22巻, 2号掲載予定)

論文審査の結果の要旨

本研究は、心健常者の1日間における不整脈について研究したもので19.5～20時間の長期間に亘り異拘束状態のまま連続心電図を作製し、不整脈の出現状態を刻明に検討し、不整脈の出現時期、頻度、種類などを明らかにし、その病態を糾明したもので、学問上重要な知見を提供したものと認める。

よって本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。